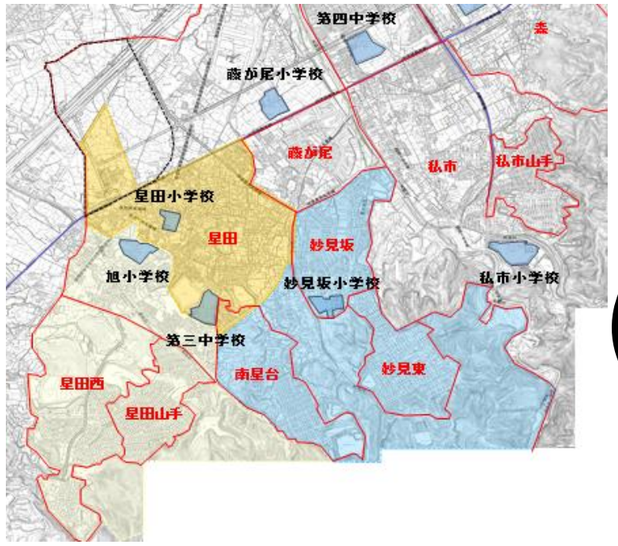
参考資料１９

第三中学校区の適正配置案

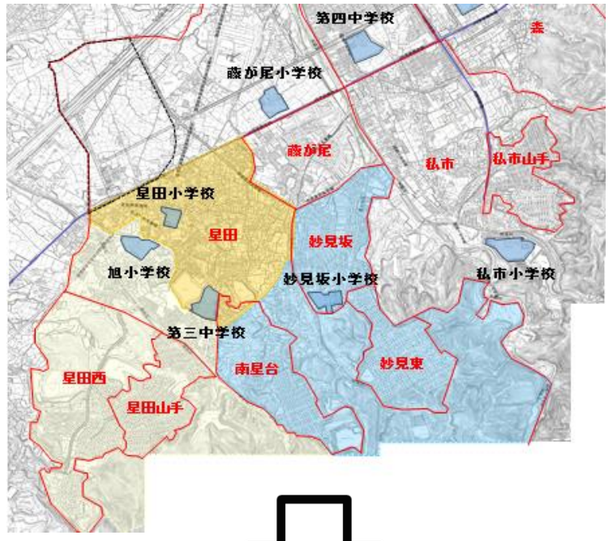
第三中学校区の適正配置案

校区図（令和2年現在）



星田北7丁目は、藤が尾小学校区（第四中学校区）とした場合

校区図（校区変更後）



～第三中学校区の課題～

星田小学校

将来的に小規模化する見込みである。

妙見坂小学校

将来的に小規模化する見込みである。

旭小学校

将来的に小規模化する見込みである。

※学校施設については、星田小学校、妙見坂小学校、旭小学校、第三中学校のすべての学校施設が築後40年以上経過する校舎棟があるなど、老朽化が進んでいる。

案名称	大規模開発が見込まれている星田駅北の小学校区	現状の課題（星田駅北の影響により、解消される見込みの課題は、取り消し線により記載）	学校の適正配置までの動き	統合後の学校の位置	メリット	デメリット
学校統合案(20)	星田北6,7,8,9丁目 ⇒ 藤が尾小学校区（第四中学校区） ※星田北8,9丁目には住宅建設予定なし	① 将来的な 星田小学校の 小規模化 ② 将来的な 妙見坂小学校の 小規模化 ③ 将来的な 旭小学校の 小規模化 ④ 学校施設の 老朽化 （特に、星田小学校施設の老朽化が進んでいる。） ※④については、学校の適正配置を検討する際に、校区変更や学校統合などの時期の検討に関わりがある。 施設の改修については、管理計画で検討する。	**星田小学校・妙見坂小学校を統合**	**星田小学校敷地**	・課題①及び②が解消される。	・星田小学校敷地は比較的敷地面積が小さい。 ・通学距離が延びる地域がある。（最長約2.0km） ・課題③が残る。
~~学校統合案(21)~~				**妙見坂小学校敷地**	・課題①及び②が解消される。 ・妙見坂小学校敷地は比較的敷地面積が大きい。	・通学距離が延びる地域がある。（最長約1.5km）（星田5丁目などの地域では、すぐ近くにある旭小学校を通過しての通学になる。） ・課題③が残る。
学校統合案(22)			**星田小学校・旭小学校を統合**	**星田小学校敷地**	・課題①及び③が解消される。 ・学校間の距離が近接しているため、通学距離が大きく延びる地域がない。（最長約2.2km）	・星田小学校敷地は比較的敷地面積が小さい。 ・課題②が残る。
学校統合案(23)				**旭小学校敷地**	・課題①及び③が解消される。 ・学校間の距離が近接しているため、通学距離が大きく延びる地域がない。（最長約1.9km） ・隣接する旧給食センター敷地（1.322㎡）の活用が可能。	・課題②が残る。
~~学校統合案(24)~~			**妙見坂小学校・旭小学校を統合**	**妙見坂小学校敷地**	・課題②及び③が解消される。 ・妙見坂小学校敷地は比較的敷地面積が大きい。	・通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.6km）（星田4丁目や星田6丁目などの地域では、すぐ近くにある星田小学校を通過しての通学となる。） ・他の小学校区をまたいでの、または、迂回しての通学となる地域がある。 ・課題①が残る。
~~学校統合案(25)~~				**旭小学校敷地**	・課題②及び③が解消される。 ・隣接する旧給食センター敷地（1.322㎡）の活用が可能。	・通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.4km） ・他の小学校区をまたいでの、または、迂回しての通学となる地域がある。 ・課題①が残る。
学校統合案(26)			**星田小学校・妙見坂小学校・旭小学校を統合**	**星田小学校敷地**	・課題①、②及び③が解消される。	・通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.2km） ・星田小学校敷地は比較的敷地面積が小さい。 ・（新）小学校で一時的に適正規模を上回る見込みである。
学校統合案(27)				**妙見坂小学校敷地**	・課題①、②及び③が解消される。 ・妙見坂小学校敷地は比較的敷地面積が大きい。	・通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.6km） ・（新）小学校で一時的に適正規模を上回る見込みである。
学校統合案(28)				**旭小学校敷地**	・課題①、②及び③が解消される。 ・隣接する旧給食センター敷地（1.322㎡）の活用が可能。	・通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.1km） ・（新）小学校で一時的に適正規模を上回る見込みである。
~~小中学校統合案(10)~~			**星田小学校・妙見坂小学校・第三中学校を統合**	**第三中学校敷地**	・課題①及び②が解消される。 ・第三中学校敷地は比較的敷地面積が大きい。	・通学距離が延びる地域がある。（最長約1.5km）（星田7丁目などの地域では、すぐ近くにある(新)小中学校を通過しての通学となる。） ・課題③が残る
~~小中学校統合案(11)~~			**星田小学校・妙見坂小学校・旭小学校・第三中学校を統合**	**第三中学校敷地**	・課題①、②及び③が解消される。 ・第三中学校敷地は比較的敷地面積が大きい。 ・小中一貫教育の成果を認識しやすい教育環境が確保できる。	・通学距離が延びる地域がある。（最長約2.0km） ・（新）小中学校のうち、小学校部分で一時的に適正規模を上回る見込みである。

【 学校適正配置案について 】

学校規模適正化基本計画（74ページ）から抜粋したもの。
（一部修正あり）

【 斜線のある配置案について 】

一番左の列の「案名称」に斜線のある配置案は、赤字で記載のデメリットを含んでいる。

【 赤字で記載のデメリットについて 】

学校規模適正化基本計画において、教育環境上望ましくないと考えられるデメリットで、第三中学校区の学校適正配置案では、以下の①②がある。

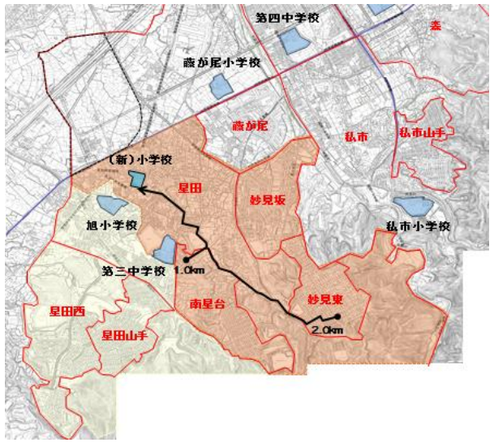
①児童の通学上、他の学校施設のすぐそばを通過して、遠くの学校へ通学するような場合

②児童の通学上、他の小学校区をまたいでの通学、または、他の小学校を大きく迂回して通学するような場合

学校統合案(20)(21)(22)(23)

学校統合案（20）

【概要】星田小学校と妙見坂小学校を統合し、星田小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校及び妙見坂小学校の小規模化が解消される。

デメリット

- 星田小学校敷地は比較的敷地面積が小さい。
- 通学距離が延びる地域がある。（最長約2.0km）
- 将来的に旭小学校が小規模化する見込みである。

【メモ】

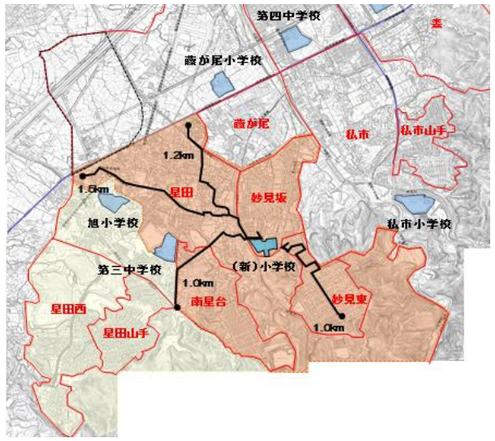
児童生徒数（人）

	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
旭小学校	374	341	294	253	221	198	186
（新）小学校	738	683	607	482	451	407	379

※（新）小学校：星田小校区・妙見坂小校区の児童が就学

学校統合案（21）

【概要】星田小学校と妙見坂小学校を統合し、妙見坂小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校及び妙見坂小学校の小規模化が解消される。
- 妙見坂小学校敷地は比較的敷地面積が大きい。

デメリット

- 通学距離が延びる地域がある。（最長約1.5km）
  （星田5丁目などの一部の地区では、すぐ近くにある旭小学校を通過しての通学になる。）
- 将来的に旭小学校が小規模化する見込みである。

【メモ】

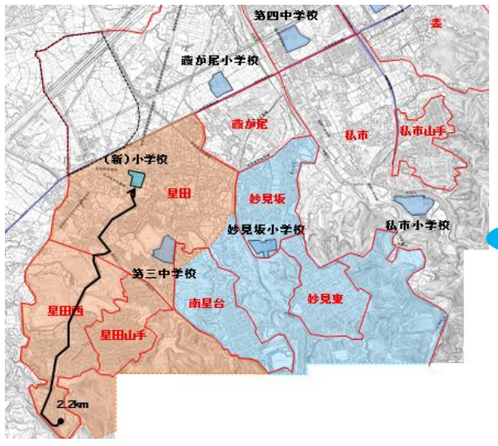
児童生徒数（人）

	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
旭小学校	374	341	294	253	221	198	186
（新）小学校	738	683	607	482	451	407	379

※（新）小学校：星田小校区・妙見坂小校区の児童が就学

学校統合案（22）

【概要】星田小学校と旭小学校を統合し、星田小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校及び旭小学校の小規模化が解消される。
- 学校間の距離が近接しているため、通学距離が大きく延びる地域がない。（最長約2.2km）

デメリット

- 星田小学校敷地は敷地面積が小さい。
- 将来的に妙見坂小学校が小規模化する見込みである。

【メモ】

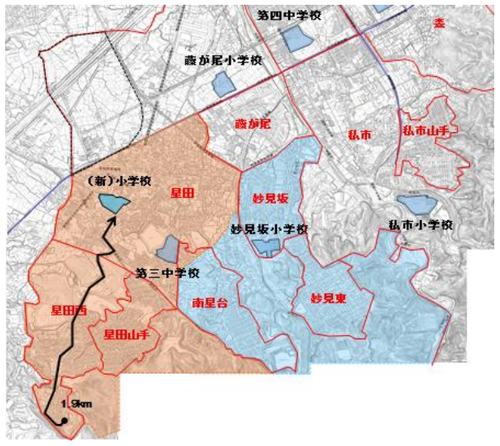
児童生徒数（人）

	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
妙見坂小学校	376	389	326	238	230	208	193
（新）小学校	736	635	575	497	442	397	372

※（新）小学校：星田小校区・旭小校区の児童が就学

学校統合案（23）

【概要】星田小学校と旭小学校を統合し、旭小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校及び旭小学校の小規模化が解消される。
- 学校間の距離が近接しているため、通学距離が大きく延びる地域がない。（最長約1.9km）
- 隣接する旧給食センター敷地（1,322㎡）の活用が可能。

デメリット

- 将来的に妙見坂小学校が小規模化する見込みである。

【メモ】

児童生徒数（人）

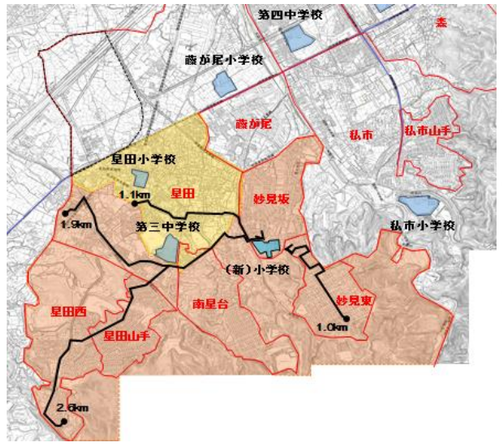
	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
妙見坂小学校	376	389	326	238	230	208	193
（新）小学校	736	635	575	497	442	397	372

※（新）小学校：星田小校区・旭小校区の児童が就学

学校統合案(24)(25)(26)(27)

学校統合案（24）

【概要】妙見坂小学校と旭小学校を統合し、妙見坂小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な妙見坂小学校及び旭小学校の小規模化が解消される。（第三中学校区の各学校で長期的に適正規模となる見込み。）
- 妙見坂小学校敷地は比較的敷地面積が大きい。

デメリット

- 通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.6km）
  （星田4丁目や星田6丁目などの地域では、すぐ近くにある星田小学校を通過しての通学となる。）
- 他の小学校区をまたいでの、または、迂回しての通学となる地域がある。
- 将来的に星田小学校が小規模化する見込みである。

児童生徒数（人）

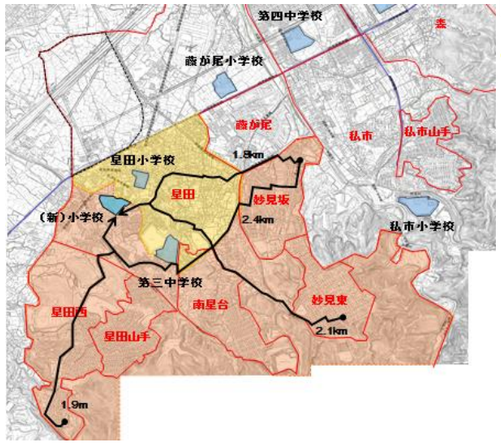
	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
星田小学校	362	294	281	244	221	199	186
（新）小学校	750	730	620	491	451	406	379

※（新）小学校：妙見坂小校区・旭小校区の児童が就学

【メモ】

学校統合案（25）

【概要】妙見坂小学校と旭小学校を統合し、旭小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な妙見坂小学校及び旭小学校の小規模化が解消される。（第三中学校区の各学校で長期的に適正規模となる見込み。）
- 隣接する旧給食センター敷地（1,322㎡）の活用が可能。

デメリット

- 通学距離が2km程度を超える地域がある。（最長約2.4km）
- 他の小学校区をまたいでの、または、迂回しての通学となる地域がある。
- 将来的に星田小学校が小規模化する見込みである。

児童生徒数（人）

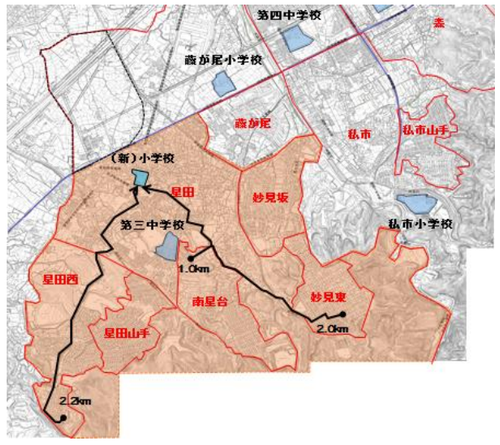
	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
星田小学校	362	294	281	244	221	199	186
（新）小学校	750	730	620	491	451	406	379

※（新）小学校：妙見坂小校区・旭小校区の児童が就学

【メモ】

学校統合案（26）

【概要】星田小学校・妙見坂小学校・旭小学校を統合し、星田小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校、妙見坂小学校及び旭小学校の小規模化が解消される。

デメリット

- 通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.2km）
- 星田小学校敷地は比較的敷地面積が小さい。
- （新）小学校で一時的に適正規模を上回る見込みである。

児童生徒数（人）

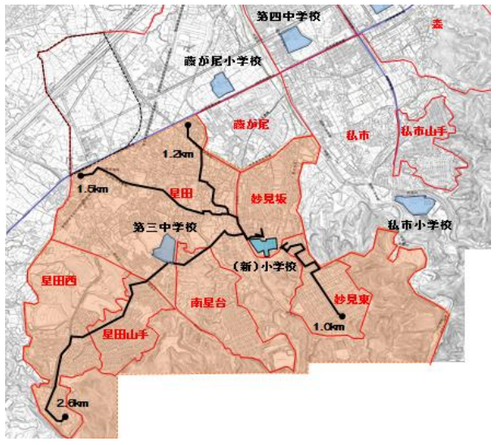
	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
（新）小学校	1112	1024	901	735	672	605	565

※（新）小学校：星田小校区・妙見坂小校区・旭小校区の児童が就学

【メモ】

学校統合案（27）

【概要】星田小学校・妙見坂小学校・旭小学校を統合し、妙見坂小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校、妙見坂小学校及び旭小学校の小規模化が解消される。
- 妙見坂小学校敷地は比較的敷地面積が大きい。

デメリット

- 通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.6km）
- （新）小学校で一時的に適正規模を上回る見込みである。

児童生徒数（人）

	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
（新）小学校	1112	1024	901	735	672	605	565

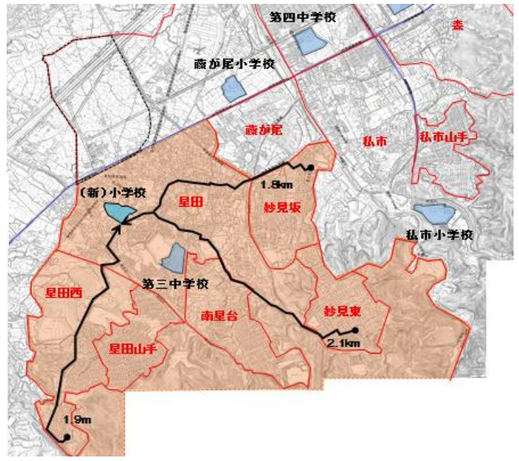
※（新）小学校：星田小校区・妙見坂小校区・旭小校区の児童が就学

【メモ】

学校統合案(28)・小中学校統合案(10)(11)

学校統合案(28)

【概要】星田小学校・妙見坂小学校・旭小学校を統合し、旭小学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校、妙見坂小学校及び旭小学校の小規模化が解消される。
- 隣接する旧給食センター敷地（1,322㎡）の活用が可能。

デメリット

- 通学距離が2kmを超える地域がある。（最長約2.1km）
- （新）小学校で一時的に適正規模を上回る見込みである。

【メモ】

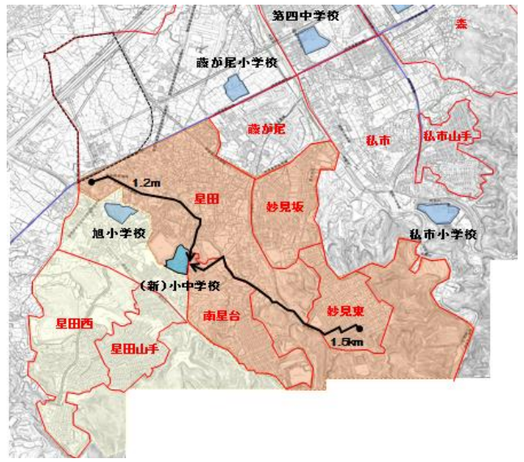
児童生徒数（人）

	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
第三中学校	627	524	466	378	328	295	279
（新）小学校	1112	1024	901	735	672	605	565

※（新）小学校：星田小校区・妙見坂小校区・旭小校区の児童が就学

小中学校統合案(10)

【概要】星田小学校・妙見坂小学校・第三中学校を統合し、第三中学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校及び妙見坂小学校の小規模化が解消される。
- 第三中学校敷地は比較的敷地面積が大きい。

デメリット

- 通学距離が延びる地域がある。（最長約1.5km）
  （星田7丁目などの地域では、すぐ近くにある(新）小中学校を通過しての通学となる。）
- 将来的に旭小学校が小規模化する見込みである。

【メモ】

児童生徒数（人）

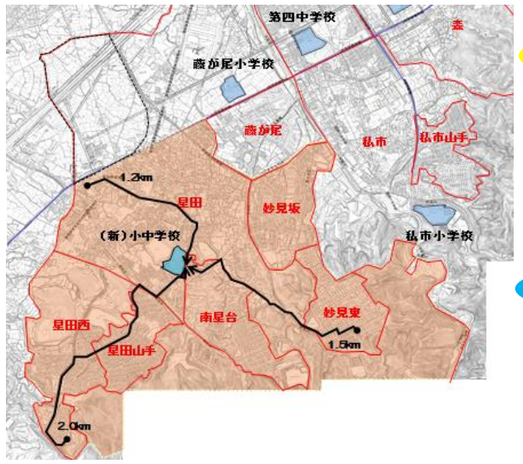
	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
（新）中学校	627	524	466	378	328	295	279
旭小学校	374	341	294	253	221	198	186
（新）小学校	738	683	607	482	451	407	379

※（新）中学校：第三中校区の生徒が就学

※（新）小学校：星田小校区・妙見坂小校区の児童が就学

小中学校統合案(11)

【概要】星田小学校・妙見坂小学校・旭小学校・第三中学校を統合し、第三中学校敷地に新しい学校を設置



メリット

- 将来的な星田小学校、妙見坂小学校及び旭小学校の小規模化が解消される。
- 第三中学校敷地は比較的敷地面積が大きい。
- 小中一貫教育の成果を認識しやすい教育環境が確保できる。

デメリット

- （新）小中学校うち、小学校部分で一時的に適正規模を上回る見込みである。
- 通学距離が延びる地域がある。（最長約2.0km）

【メモ】

児童生徒数（人）

	H28	R2	R7	R12	R17	R22	R27
（新）中学校	627	524	466	378	328	295	279
（新）小学校	1112	1024	901	735	672	605	565

※（新）中学校：第三中校区の生徒が就学

※（新）小学校：星田小校区・妙見坂小校区・旭小校区の児童が就学